



発行所 森吉町役場  
編集 企画室  
印刷所 米内沢 中央印刷所  
発行部数 3,500部  
1部 5円

一金二〇、〇〇〇円  
森吉町より  
一金四四、〇〇〇円  
米内沢寺町、宮越福  
祉財団より(一世帯  
一、〇〇〇円宛四四  
世帯分)  
以上五月十五日現在

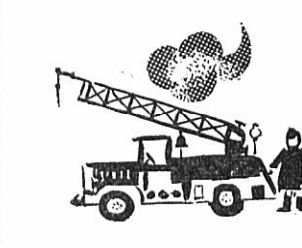
# 十五日ひる

## 前田駅前火災

十五日午後〇時五五分、火事で十四名の被災者を出  
当町小又字堂ノ下三五(前)してしまいました。一昨十  
田駅前)木工業、石野巻富三日には阿仁町で大火があ  
治さん方より出火し、石野、連続にも拘らず、消防  
さんの工場付住家並に隣団の迅速な消火活動により  
家の山田広治さん住家、又最少限度で延焼をくい止め  
岸野周子さん所有の空住家でしたが、二度と繰り返さ  
計三棟を全焼し、午後一時ぬように、防火に留意する  
三十分鎮火しました。このと共に、罹災者各位の一日

も早く復興されるようお祈  
りいたします。なお、先月  
十日にも、小又に火災があ  
つて、約一ヶ月後のことだ  
けに、一層、火の用心には  
注意下さるようお願いす。

阿仁町火災見舞金  
五月十三日、五十七棟、  
約八千万円をひとためにし  
た阿仁町の大火で、被災者  
たちは灰じんから立ちあが  
るうとしています。  
町では、いち早く消防団の  
出動、町長外御見舞に駆付  
けましたが、取りあえず、  
左の見舞金を上げました。



このようなおそろしい  
火事を出さぬよう  
みんなで誓い合いまし  
ょう。

## 部落・自治会長会議

昭和三十二年度の部落・六日午後一時より米内沢公  
自治会長会議は、去る五月民館で開催されました。当

日は、警察署長外官公庁の  
代表者も多数出席し、盛會  
裡に終了いたしました。当  
日の主なる会議内容は左の  
通りです。

- 一、開会
- 二、町長挨拶
- 三、来賓挨拶
- 四、各課連絡事項
- 五、納税組合の設立普及と

記  
二、町長挨拶  
(新年度の町政執行  
について説明)

三、来賓挨拶  
(各官公庁の代表者)  
四、各課連絡事項  
① 納税課より  
② 納税組合の設立普及と

自治会長名簿  
新町上 木村喜三郎 九二  
新町 松橋 重春 七〇  
横町 磯谷 芳美 三二

わたっての熱心な討議  
をし、散会しました。  
なお、本年度の部落、自治  
会長八四名の氏名は次の通  
りであります。下の数字は  
世帯数

本町	松橋修一郎	五六
大町	北林 照助	一〇四
新丁	堀口 雄司	六六
川向	石田 三藏	六七
駅前	桜井 正七	二〇
大杉	網干 運動	六〇
裏町	松橋 庄一	一八
学校通	松田 正吉	五六
上御嶽	松橋 宇吉	三二
御嶽	金 信之助	三九
根小屋	武石政之助	四二
長野	武石 定治	一六
日榮	佐藤 富郎	四六
松榮	九島喜代治	二四
中新田	細田 祐三	一一
米畑	千葉 忠雄	一七
大沢	泉谷武三郎	一五
鶴田	九島米吉郎	三四
向本城	安東富久治	六一
長下	佐藤 篤司	四
滝ノ沢	秋元佐一郎	三四
本城上	秋元兵一郎	三五
下	秋元喜代治	四六
荒町	奈良与之助	四〇
寄延	工藤 豊蔵	三〇
浦田	奥田安太郎	二〇
大淵	奥山小七郎	三九
白坂	柏木 運蔵	二一
桂坂	加賀 勝雄	六二
桂前	石崎 清治	二五
ノ電化	藤田 甫男	五三
ノ駅前	長尾 健三	四
下羽立	金沢 直治	九
上羽立	片岡徳二郎	六
惣内	庄司 勝蔵	三一

## 自治会長会議

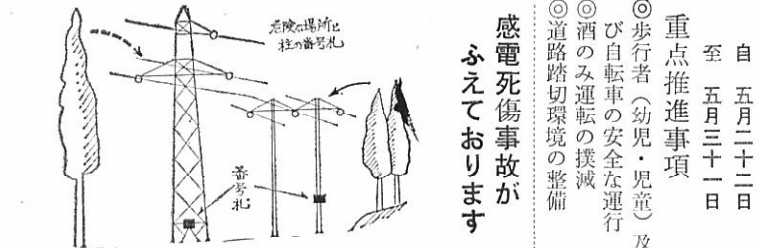


(写真は 5月6日 真剣に話合う会長さん達)

## 春の交通安全旬間

5月22日から31日まで

春の全国交通安全  
全運動について  
交通安全運動は、人命尊  
重の見地から、交通事故防  
止の徹底、特に歩行者の交  
通事故の絶滅を目標に、す  
べての歩行者、運転者の履  
き主、その他道路交通に関  
係あるものに交通安全思想  
の周知徹底をはかり、正し  
い交通ルールの実践を習慣  
づけるとともに、道路交通  
環境の整備改善等を促進す  
るため全国的に実施されま  
す。本町では、特に次の重  
点推進事項を定め、交通事  
故撲滅に向けて運動を展開  
することにしましたので、  
町民各位の御協力をお願い  
します。



感電死傷事故防止  
のため立木伐採の  
時にご連絡を  
最近送電線附近の、立木  
伐採をしているうち倒した  
木が電線にふれ、感電死傷  
したり、山火事をおこした  
りする事故が相繼いで発生  
しております。北秋、鹿角  
地区だけでもこの二月以降  
七件の事故が発生しており  
り、本人の不幸はもとより  
発電所や変電所などを停電  
せしめ広範囲な需要家の皆  
様に莫大な御迷惑を及ぼ  
し、又東北電力としても多  
大な損害を受け、損害賠償  
等の問題も発生しております。  
東北電力ではこのよう  
な事故を防止するため、送  
電線附近の立木を伐採する  
ときは、前もって会社の方

倍加運動について  
② 民生課より  
昭和四二年度結核健康  
診断について  
・環境衛生運動について  
・伝染病予防対策につ  
て  
・成人病検診について  
・狂犬病予防と犬の放し  
飼いについて  
・献血対策への協力方  
について  
③ 産業課より  
慣行等による水利権に  
関する届出について  
・農業施設災害復旧事  
業の災害申請方法につ  
いて  
④ 建設課より  
・道路無断使用の禁止に  
ついて  
・河川をきれいにする運  
動について  
・建築確認申請につ  
いて  
⑤ 企画室より  
・公衆電話架設につ  
いて  
⑥ その他  
各自治会から提出され  
ていた「質問事項」に  
ついて各課より答弁が  
なされ、約二時間半に

出かせぎ帰省  
者座談会から  
去る十七日から、全町一  
〇地区に分けて「出かせぎ  
帰省者座談会」を行ないま  
した。主旨が徹底しなかつ  
たせいもあり出席者は各会  
場とも少数でありましたが  
今後は相談所の呼びかけに  
更に理解を深めていただき  
たいと思えます。どの会場  
でも元気で明るい顔を見せ  
て下さいました。しかし内  
情を聞くと、物心両面にわ  
たり、いろいろと悩みがあ  
るのうに見受けられました  
が、幸い大きな問題もな  
か

うちの子  
だけは……が  
油断のもと

5月の家庭の日  
21日(日)

子供が悪いと責めるのはおかしい、既に親がその原因をお膳立して来ているのだ (青少年を立派に育てる運動)



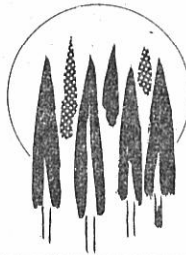
四月中の町議会関係の会議は次の通りでした

四月十日 前田農業協同組合調査特別委員会開催

役場日誌

(4月)

- 一日 人事異動発令
二日 米内沢土地改良区事務所開設
三日 前田保育所入所式
四日 農業施設災害六カ所入札
五日 米内沢保育所入所式
六日 幼児園入所式
七日 五味堀児童館入所式
八日 知事、県議選挙式
九日 米内沢財産区管理会
十日 NHKテレビ撮影班、本城稲作グループ取材のため来町
十一日 放牧共用林野協議会
十二日 結核予防婦人会総会
十三日 森吉地区放牧共用林野協議会
十四日 寺町舗装竣工式
十五日 役場庁舎清掃
十六日 農業委員会
十七日 監事委員会



国有林山火事防止協議会を山元現地で開催

米内沢管林署主催のもとに毎年開かれていた国有林山火事防止協議会を本年は山元現地である湯の岱小学校で去る五月二日開催されました。当日は、管林署長外署員、鮎川警察署長、各部自治会長の外、木材業者その他関係者が約二百名出席しました。当日は湯の岱事業所より徒歩十五分の地に新設された大印沢林道を上り、開拓地入口で植樹祭を行い、杉苗四百本を植えて、造林事業に理解を深めさせた有意義な催しでもありました。山火事防止協議会では、特に煙草、燧火等の取扱いは充分注意されるよう強く協力を求められました。本年の防火運動の重点として、「入林者に声をかけ、お互い火の用心を確認し合おう」と決まり、各人にポスターが配付され、防火の重要性を一段と深めて散会しました。なお、国有林防火については次の点を特にお願いたします。(町より)



民生課の窓

献血車、当町に六月八日、愛の献血御協力願います
生死の境いに立った時、何よりも必要なものは、や



当町の四十二年度結核健康診断日程は、五月九日から七月二十五日まで

昭和42年度結核健康診断日程表

Table with columns: 月日, 時間, 場所, 対象. Lists dates from May 24 to June 7 and locations like 大野岱分校前, 湯ノ岱診療所, 新林芳美氏宅.

農薬危害防止運動
五月十五日、六月十四日
農薬の使用は充分心得ましょう

山火事に注意
採取地などの火入れには、必ず町長の許可を



善意便り
香典返しに五万円
川向 桜井氏

各学校に「詩詠法華経」
(村木清一郎先生の大勞作) 寄贈

詞者である武田武雄先生(比内町独住・現大館女子厚生学院長・歌人)が、森吉町内の各学校図書館に不朽の名作と言われる「詩詠法華経」の本を一冊宛寄贈して下さり、現品が金教育長のもとに届けられました

Birth and Marriage announcements table with columns for names, birth dates, and locations.

蚊、蠅の防疫剤
環境衛生上、最も身近な蚊、ハエの防疫剤申込は来る五月二十五日までとなって居りますので、失期せぬよう衛生係迄申込んで下さい。

犬の放し飼いはやめましょう
狂犬病予防上、登録は年約六千円位となります。



今年こそ豊作を
(冷害の体験生かし)
田植後の水管理と根の発育に注意しましょう。

親が酒飲みの度をすぎれば、必ず子どもに影響のあることを考えよう。
特に子どもは、医学統計が立証しています。
どぶろくが元で、いろいろの病気に